

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	初級総合日本語					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	12					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
						240							
授業概要	教科書みんなの日本語を使い、初級の文法を習得する。練習問題などで文法を定着させる。簡単な日常会話ができるように、音読練習をする。												
成績評価	定期試験(70%)，提出課題・小テスト(30%)，出席状況・授業態度(減点法)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語 初級Ⅰ』	スリーエーネットワーク編	スリーエーネットワーク
参考図書	『みんなの日本語 初級Ⅰ 書いて覚える文型練習帳』	スリーエーネットワーク編	スリーエーネットワーク

週	授業計画
1	初週授業
2	初週授業
3	みんなの日本語 第10課(あります、います) 第11課(量詞 ～つ)
4	第12課(～でした、形容詞+かった、くなかった) 復習C 副詞、接続詞、会話表現のまとめⅠ 第13課(～ほしいです)
5	第13課(～たい、～たくない) 第14課(てください、ましょうか) 第15課(～てもいいですか、～はいけません)
6	第15課(～ています) 第16課(～て、～て ～てから) 復習D
7	第17課(～てください、なければなりません) 第19課(～ことができます、～まえに)
8	復習E 第20課(普通形) 第21課(～と思います、～と言いました)
9	第21課(問題) 第22課(普通形+名詞) 復習F 第23課(～とき)
10	第23課(～とき、～と) 第24課(授受表現) 第25課(～だら、～でも)
11	第25課(～ら、～も) 復習G 副詞・接続詞・会話表現のまとめ 総復習
12	第26課(～んです、～いただけませんか) 第27課(可能形～えます、～られます)
13	第28課(～ながら、～し、～し) 第29課(～ています、～てしまいました)
14	第30課(～てあります、～ておきます) 復習H 第31課(意向形、～と思っています)
15	第31課(～つもりです) 第32課(ほうがいいです、でしょう、かもしれません) 第33課(命令形、禁止形)
16	第33課(～ていただけませんか) 第34課(～とおりに、～あとで、～ないで) 第35課(条件形、～れば)
17	第35課問題 復習Ⅰ 副詞・接続詞・会話表現まとめⅠ 第36課(～ように、)
18	第37課(受身) 第38課(～のは、～のが、～のを)
19	第39課(～て、～) 第40課(～か ～かどうか ～てみます)
20	復習J 第41課(いただきました、くださいました) 第42課(～ために)

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	文字語彙Ⅰ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	4					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
						80							
授業概要	漢字500字程度を習得する。書き順、構成要素をしっかりと学ぶ。日常生活でよく見る漢字の意味が分かるようになる。												
成績評価	中間試験(50%)、期末試験(50%)、授業態度(減点法)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』	東京国際日本語学院	スリーエーネットワーク
参考図書	適宜, 配布・紹介する		

週	授業計画
1	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』1・2課
2	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』3・4課
3	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』5・6課
4	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』復習テスト1
5	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』7・8課
6	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』9・10課
7	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』11・12課
8	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』復習テスト2
9	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』13・14課
10	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』15・16課
11	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』17・18課
12	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』復習テスト3
13	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』19・20課
14	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』21・22課
15	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』23・24課
16	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』25課
17	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』復習テスト4
18	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』まとめのテスト
19	『みんなの日本語 初級 I 第2版 漢字練習帳』数、助数詞
20	総復習

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	文字語彙Ⅱ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	4					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
							80						
授業概要	漢字1000字程度を習得させる。文章の中で読んで意味が分かる漢字を増やし、生活の場で必要な漢字を理解できるようにする。												
成績評価	定期試験(中間・期末90%)， 小テスト・提出物(10%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 初級～初中級㊤ (1～3週目)	学校法人KCP学園、KCP地球市民日本語学校	アルク
	1日15分の漢字練習 初級～初中級㊦ (4週目～)	学校法人KCP学園、KCP地球市民日本語学校	アルク
参考図書			

週	授業計画
1	漢字練習㊤ P84～89
2	漢字練習㊤ P90～91 復習問題
3	復習問題 まとめテスト
4	漢字練習㊦ P2～7 復習
5	漢字練習㊦ P8～13 復習
6	漢字練習㊦ P14～19 復習
7	漢字練習㊦ P20～25 復習
8	漢字練習㊦ P26～31 復習
9	漢字練習㊦ P32～37 復習
10	漢字練習㊦ P38～43 復習
11	P2～P40総復習、まとめテスト、N3文字語彙問題
12	漢字練習㊦ P44～49 復習
13	漢字練習㊦ P50～55 復習
14	漢字練習㊦ P56～61 復習
15	漢字練習㊦ P62～67 復習
16	漢字練習㊦ P68～73 復習
17	P41～P70総復習、まとめテスト
18	漢字練習㊦ P74～79 復習
19	漢字練習㊦ P80～85 復習
20	漢字練習㊦ P86～91 復習

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	文字語彙Ⅲ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
								40					
授業概要	日本語能力試験N2レベルに対応する漢字や語彙の習得。												
成績評価	定期試験(中間・期末90%)， 小テスト・提出物(10%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 初級～初中級㊦（1～7週目）	学校法人KCP学園、KCP地球市民日本語学校	アルク
	1日15分の漢字練習 中級㊧（8週目～）	学校法人KCP学園、KCP地球市民日本語学校	アルク
参考図書			

週	授業計画
1	漢字練習㊦ P72～75 復習
2	漢字練習㊦ P76～79 復習
3	漢字練習㊦ P80～83 復習
4	漢字練習㊦ P84～87 復習
5	まとめ、復習、JLPT、JTEST語彙問題
6	漢字練習㊦ P88～91 復習
7	漢字練習㊦ P92～94 復習
8	総復習、まとめテスト、N3文字語彙問題
9	漢字練習㊧ P18～21 復習
10	漢字練習㊧ P22～25 復習、N3文字語彙問題
11	漢字練習㊧ P26～29 復習
12	漢字練習㊧ P30～33 復習
13	総復習、まとめテスト、N3文字語彙問題
14	漢字練習㊧ P34～37 復習
15	漢字練習㊧ P38～41 復習
16	漢字練習㊧ P42～45 復習
17	漢字練習㊧ P46～49 復習
18	漢字練習㊧ P50～53 復習
19	漢字練習㊧ P54～57 復習
20	総復習、まとめテスト、N3文字語彙問題

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野	【日本語学科】					
					○						
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名					
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次	
	4					前期	後期	前期	後期	前期	後期
							80				
授業概要	初級文法で複雑な項目の復習をする。日本語能力試験N3程度の文法を習得する。										
成績評価	中間試験(40%), 期末試験(50%)、出席状況(10%)										
その他											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語 初級Ⅱ』 『「日本語能力試験対策」N3 日本語総まとめ N3文法』	スリーエーネットワーク編 佐々木 仁子・松本 紀子	スリーエーネットワーク アスク
参考図書	適宜、配布・紹介する		

週	授業計画
1	みんなの日本語 初級Ⅱ 復習・26、27、28課
2	みんなの日本語 初級Ⅱ 28、29課
3	みんなの日本語 初級Ⅱ 30、31課・復習H
4	みんなの日本語 初級Ⅱ 31、32課
5	みんなの日本語 初級Ⅱ 33、34課
6	みんなの日本語 初級Ⅱ 35課・復習I・会話表現まとめ
7	みんなの日本語 初級Ⅱ 36、37課
8	JLPT読解問題 練習
9	JLPT読解問題 練習
10	みんなの日本語 初級Ⅱ 38、39課
11	みんなの日本語 初級Ⅱ 40、41課・復習J
12	みんなの日本語 初級Ⅱ 42、43課
13	みんなの日本語 初級Ⅱ 44、45課
14	みんなの日本語 初級Ⅱ 復習K・46、47課
15	みんなの日本語 初級Ⅱ 48、49課
16	みんなの日本語 初級Ⅱ 50課・復習L・会話表現まとめ
17	みんなの日本語 初級Ⅱ 総復習・読解練習プリント
18	第1週 がんばらなくちゃ 1～4日目
19	第1週 がんばらなくちゃ 5～7日目
20	第2週 がんばってごらん 1～4日目

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	4					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
								80					
授業概要	日本語能力試験N2程度の文法を習得を目標とし、例文等を使って解説する。 また理解を深めるために練習問題や復習問題、小テスト等を行う。												
成績評価	中間試験(50%)、期末試験(50%)、授業態度(減点法)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	日本語総まとめ N3文法[英語・ベトナム語版] 改訂版 どんなときどう使う 日本語表現文型500	佐々木 仁子編 友松 悦子編	(株)アスク出版 (株)アルク
参考図書	改訂版 どんなときどう使う 日本語表現文型500 短文 完成練習帳	友松 悦子編	(株)アルク

週	授業計画
1	第5週3～6日目(～たらいいなあ 他)
2	第5週7日目実践問題、第6週1・2日目(もし～たら 他)
3	第6週3～6日目(～ところだった 他)
4	第6週7日目実践問題、改訂版 どんなときどう使う 日本語表現文型500 1. 行為の対象①
5	1.行為の対象②、2.目的・手段・媒介①
6	2.目的・手段・媒介②、3.起点・終点・限界・範囲①
7	3.起点・終点・限界・範囲②、4. 時点・場面①
8	JLPT対策
9	JLPT対策
10	4. 時点・場面②、5.時間的同时性・時間的前後関係①
11	5.時間的同时性・時間的前後関係②、6.進行・相関関係①
12	6.進行・相関関係②、7. 付帯・非付帯①
13	7. 付帯・非付帯②、8. 限定①
14	8. 限定②、9. 非限定・不可①
15	9. 非限定・不可②、10. 比較・程度・対比①
16	10. 比較・程度・対比②、11. 判断の立場・評価の視点①
17	11. 判断の立場・評価の視点②、12. 基準①
18	12. 基準②、13. 関連・対応①
19	13. 関連・対応②、14. 無関係・無視・例外①
20	14. 無関係・無視・例外②、15. 例示

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	読解Ⅱ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	6					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
							120						
授業概要	短い文からまとまりのある長い文章をへと読み進め、必要な部分を読み取ったり全体の内容を理解し、要約したりすることができるよう練習していく。												
成績評価	定期試験(中間・期末90%) 提出物・出席状況(10%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「中級へ行こう」	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク
参考図書			

週	授業計画
1	初級文法項目の復習 (復習練習問題プリント等)
2	初級文法項目の復習 (復習練習問題プリント等)
3	初級文法項目の復習 (復習練習問題プリント等)
4	第1課「ファーストフードについて」 テーマについて話す 語彙・文法項目・内容理解 (「中級へ行こう」)
5	第1課 内容理解・音読 第2課「地震」 テーマについて話す 語彙
6	第2課「地震」 内容理解・文法項目・音読
7	第3課「最近の子ども」 テーマについて話す 語彙・文法項目・内容理解
8	第3課 内容理解・音読 第4課「日本のイメージ」 テーマについて話す 語彙
9	第4課「日本のイメージ」 内容理解・文法項目・音読
10	読解練習プリント(JLPT問題)
11	読解練習プリント(JLPT問題)
12	第5課「睡眠」 テーマについて話す 語彙・文法項目・内容理解
13	第5課 内容理解・音読 第6課「日本人の発明」 テーマについて話す 語彙
14	第6課「日本人の発明」 内容理解・文法項目・音読
15	第7課「リサイクルとフリーマーケット」 テーマについて話す 語彙・文法項目・内容理解
16	第7課 内容理解・音読 第8課「あいづち」 テーマについて話す 語彙
17	第8課「あいづち」 内容理解・文法項目・音読
18	第9課「男の仕事・女の仕事」 テーマについて話す 語彙・文法項目・内容理解
19	第9課 内容理解・音読 第10課「ことばの使い方」 テーマについて話す 語彙
20	第10課「ことばの使い方」 内容理解・文法項目・音読

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野	【日本語学科】					
					○						
授業科目名	読解Ⅲ					担当者名					
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次	
	6					前期	後期	前期	後期	前期	後期
								120			
授業概要	まとまりのある長い文章、様々なタイプの文章を読み内容を理解し、必要な情報だけを読み取ったり要約ができるようにする。										
成績評価	定期試験（中間・期末90％） 提出物・出席状況（10％）										
その他											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「中級から学ぶ日本語」 「中級から学ぶ日本語 ワークブック」	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書			

週	授業計画
1	第1課「まなぶ」 ①
2	第1課「まなぶ」 ② 第2課「みつける」 ①
3	第2課「みつける」 ② 第3課「たべる」 ①
4	第3課「たべる」 ②
5	第4課「たとえる」 ①
6	第4課「たとえる」 ② 第5課「あきれる」 ①
7	第5課「あきれる」 ② 第5課までの復習
8	JLPT読解問題 練習
9	JLPT読解問題 練習
10	第6課「つたえる」 ①
11	第6課「つたえる」 ② 第6 課の復習
12	読解練習問題(プリント)
13	第7課「かざる」 ①
14	第7課「かざる」 ② 第8課「おもいこむ」 ①
15	第8課「おもいこむ」 ② 第9課「まもる」 ①
16	第9課「まもる」 ②
17	第10課「なれる」 ①
18	第10課「なれる」 ② 第7課～10課の復習
19	読解練習問題(プリント)
20	読解練習問題(プリント)

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	聴解Ⅰ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
						40							
授業概要	学校、友人間などの日常的な場面で時間、金額、形状など必要な情報を聞いて理解できるようになる。												
成績評価	中間試験(50%)、期末試験(50%)、授業態度(減点法)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『毎日の聞き取り50日㊦』	宮城 幸枝編	株式会社 凡人社
参考図書	適宜、配布・紹介する		

週	授業計画
1	1課 この女の人是谁ですか
2	4課 来週の木曜日はわたしの誕生日です
3	6課 12時にマリアさんのアパートへ行きます
4	8課 きノウ、何をしましたか
5	9課 だれに机をもらいましたか
6	7課 きれいですね
7	11課 この旅館は建物が古いです
8	12課 缶コーヒーは甘いですから、あまり飲みたくないです
9	5課 ポストはどこですか
11	2課 これは1ついくらですか
12	3課 300円のを2キロください
13	13課 新宿はどんな町でしたか
14	14課 日本とタイではどちらが大きいですか
15	10課 何をしに行きますか
16	15課 タンさんは何をしていますか
17	16課 写真を撮ってもいいですか
18	17課 みんな来ています
19	18課 これはかぜの薬で、それはお腹の薬です
20	20課 銀行へ行かなかければなりません

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	聴解Ⅱ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
							40						
授業概要	様々な場面での会話や説明文などを聞きとり、内容を理解する練習を行う。												
成績評価	定期試験(中間・期末100%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「毎日の聞きとり50日㊦」(1～5週目)	宮城幸枝 三井昭子 牧野恵子 他	凡人社
	「日本語生中継 初中級編1」(6週目～)	ボイクマン総子 宮谷敦美 小室リー郁子	くろしお出版
参考図書			

週	授業計画
1	40、44 課 (「毎日の聞きとり㊦」)
2	45、46 課
3	47、37 課
4	48、49 課
5	50 課
6	第1課 ① (「日本語生中継」)
7	第1課 ②
8	第2課 ①
9	第2課 ②
10	JLPTN4,N3 JTEST 聴解練習問題
11	JLPTN4,N3 JTEST 聴解練習問題
12	第3課 ①
13	第3課 ②
14	第4課 ①
15	第4課 ②
16	第5課 ①
17	第5課 ②
18	第6課 ①
19	第6課 ②
20	練習問題

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	聴解Ⅲ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
								40					
授業概要	母語話者同士の会話、短めのニュース、日常生活のいろいろな場面におけるアナウンスなどを聞き状況を理解する。												
成績評価	中間試験(50%)、期末試験(50%)、授業態度(減点法)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継(初中級編1)	ボイクマン聡子 他	くろしお出版
参考図書	適宜, 配布・紹介する		

週	授業計画
1	2課①,②
2	2課③,④
3	3課①,②
4	3課③,④
5	4課①,②
6	4課③,④
7	5課①,②
8	JLPT対策
9	JLPT対策
10	5課③,④
11	6課①,②
12	6課③,④
13	7課①,②
14	7課③,④
15	8課①,②
16	8課③,④
17	9課①,②
18	9課③,④
19	10課①,②
20	10課③,④

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
授業科目名	会話Ⅱ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
							40						
授業概要	一般的な話題について、日本語話者とやりとりができるようになる。 ロールプレイ等の練習で自分の意見を言えるようになる。												
成績評価	試験(50%)，発表(30%)，出席状況、授業態度(20%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語 初級Ⅱ』 『まねして上達！にほんご音読トレーニング』	スリーエーネットワーク編 松浦真理子 他	株式会社 スリーエーネットワーク 株式会社アスク出版
参考図書	適宜、配布・紹介する		

週	授業計画
1	第50課② 謙譲語(みんなの日本語 初級Ⅱ)
2	ウォーミングアップ P19～「こんにちは。～お世話になりました。」(まねして上達！にほんご音読トレーニング)
3	ウォーミングアップ P21～「おはようございます。～どういたしまして。」
4	ウォーミングアップ 復習、発表
5	Unit1 新入社員のあいさつ
6	Unit2 帰国のあいさつ-スピーチ-
7	Unit3 就職の面接-自己PR-
8	Unit1～3 復習、発表
9	Unit4 お客様への伝言-留守番電話-
10	Unit5 クラスメイトへの伝言-留守番電話-
11	Unit6 申込書の書き方-説明-
12	Unit4～6 復習、発表
13	Unit7 ホテルの利用案内-説明-
14	Unit8 旅行の日程-説明-
15	Unit9 焼きドーナツの作り方-説明-
16	Unit7～9 復習、発表
17	Unit10 東京オリンピック
18	Unit11 七五三
19	Unit12 給食
20	Unit10～12 復習、発表

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	会話Ⅲ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
								40					
授業概要	話す相手との関係、場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話をすることができるよう、様々な場面でのロールプレイを行い、実践的な会話力を身に付ける。												
成績評価	試験(期末試験 70%) 発表(授業時間のロールプレイ 30%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1」(3週目～)	ボイクマン総子 宮谷敦美 小室リー郁子	くろしお出版
参考図書	「にほんご会話トレーニング」 「日本語会話カトレーニングブック」	小林ひとみ 奥村真希 釜淵優子	アスク アルク

週	授業計画		
1	初級会話復習		
2	1. 貸してもらう	重要表現	ロールプレイ(貸してもらうように頼む、貸すのを断る) 練習
3		発表	会話トレーニング(自分のこと、身近なことを文で話す)
4	2. 予定を変更する	重要表現	ロールプレイ(理由を説明し予定の変更をお願いする) 練習
5		発表	会話トレーニング(テーマについて文で話す)
6	3. レストランで	重要表現	ロールプレイ(質問する、相手の間違いを指摘する) 練習
7		発表	会話トレーニング(長く話す、単文から複文へ発展させ話をふくらませる)
8	4. 旅行の感想	重要表現	ロールプレイ(感想を述べる、うらやむ) 練習
9		発表	面接練習
10	5. 買い物	重要表現	ロールプレイ(人に何かを進める、勧めを断る、意見を聞いて決める) 練習
11		発表	面接練習
12	自分について話す 面接練習		
13	6. アルバイトを探す	重要表現	ロールプレイ(新しい話題を始める、自分の希望を述べる) 練習
14		発表	面接練習
15	7. ほめられて	重要表現	ロールプレイ(ほめる、ほめに応える) 練習
16		発表	会話トレーニング(文と文をつなげてまとまりのある話をする)
17	8. 交通手段	重要表現	ロールプレイ(どちらがいいかアドバイスを求める、アドバイスをする、条件を述べる) 練習
18		発表	テーマについて自分の意見を言う
19	タスクを与えそれについて話し合う		自分の立場を明らかにし、理由を述べて相手を説得する
20	タスクを与えそれについて話し合う		自分の立場を明らかにし、理由を述べて相手を説得する、発表する

1	初級会話復習		
2	1. 貸してもらう	重要表現	ロールプレイ(貸してもらうように頼む、貸すのを断る) 練習
3		発表	会話トレーニング(自分のこと、身近なことを文で話す)
4	2. 予定を変更する	重要表現	ロールプレイ(理由を説明し予定の変更をお願いする) 練習
5		発表	会話トレーニング(テーマについて文で話す)
6	3. レストランで	重要表現	ロールプレイ(質問する、相手の間違いを指摘する) 練習
7		発表	会話トレーニング(長く話す、単文から複文へ発展させ話をふくらませる)
8	4. 旅行の感想	重要表現	ロールプレイ(感想を述べる、うらやむ) 練習
9		発表	面接練習
10	5. 買い物	重要表現	ロールプレイ(人に何かを進める、勧めを断る、意見を聞いて決める) 練習
11		発表	面接練習
12	自分について話す 面接練習		
13	6. アルバイトを探す	重要表現	ロールプレイ(新しい話題を始める、自分の希望を述べる) 練習
14		発表	面接練習
15	7. ほめられて	重要表現	ロールプレイ(ほめる、ほめに応える) 練習
16		発表	会話トレーニング(文と文をつなげてまとまりのある話をする)
17	8. 交通手段	重要表現	ロールプレイ(どちらがいいかアドバイスを求める、アドバイスをする、条件を述べる) 練習
18		発表	テーマについて自分の意見を言う
19	タスクを与えそれについて話し合う 自分の立場を明らかにし、理由を述べて相手を説得する		
20	タスクを与えそれについて話し合う 自分の立場を明らかにし、理由を述べて相手を説得する、発表する		

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
授業科目名	日本事情Ⅰ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	1					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
						20							
授業概要	日本で生活するために必要な「衣食住」について、基本的なことを学ぶ。 また、安全快適に生活するために必要なルールや習慣等について理解する。												
成績評価	試験(50%)，提出物(30%)，出席状況、授業態度(20%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	資料配布		
参考図書	適宜、配布・紹介する		

週	授業計画
1	初週授業
2	初週授業
3	初週授業
4	日本や学校のルール、通帳の作り方、ATMの使い方
5	紋切り、これからの目標決め、将来の目標、日本語試験について(J-TEST 等)
6	自己紹介ビデオ撮影の告知、去年の自己紹介スピーチを見る、練習
7	自己紹介ビデオ撮影 日本の大学生の生活
8	日本ってどんな国、日本についての基礎知識、日本といえば、各自の日本のイメージ
9	日本の文化について(伝統・現代)
10	日本の四季
11	ゲストをお呼びして交流
12	冬の生活について
13	お正月遊び・食べ物
14	スピーチコンテストについて
15	スピーチ原稿作成
16	スピーチ練習
17	スピーチ発表準備、発表
18	日本の祝日・季節ごとのイベント 由来、風習、行事など
19	留学生活(生活費、アルバイト状況)、進路について
20	期末試験について

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野	【日本語学科】					
					○						
授業科目名	日本事情Ⅱ					担当者名					
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次	
	1					前期	後期	前期	後期	前期	後期
							20				
授業概要	日本の文化、地理、社会、産業などについて一般的なことを日本語で学ぶ。 自分の国と比較して理解し、簡単な言葉で説明することができるようにする。										
成績評価	期末試験(期末100%)										
その他											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	「クローズアップ 日本事情15」	佐々木瑞枝	ジャパンタイムズ

週	授業計画
1	日本ってどんな国 日本についての基礎知識
2	日本の大学生の生活 留学生活(生活費、アルバイト状況)、進路について
3	日本の祝日 由来、風習、行事など
4	日本語試験について(J-TEST 等)
5	学校行事 学園祭について
6	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す
7	日本文化体験
8	日本の教育と子ども
9	スピーチ 発表 準備
10	スピーチ 発表 練習
11	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す
12	日本の政治 選挙制度
13	進路について 志望理由書等の書き方
14	交流活動
15	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す
16	日本文化体験
17	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す
18	日本の産業 様々な職業について 職場における男女格差
19	日本の伝統行事
20	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野	【日本語学科】					
					○						
授業科目名	日本事情Ⅲ					担当者名					
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次	
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期
								40			
授業概要	日本の社会、政治経済などについて一般的なことを理解する。生教材(新聞、ニュースなど)を使い具体的に理解する。人の発言を聞き、自分のがん変えを述べる。										
成績評価	期末試験(期末100%)										
その他											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	「クローズアップ 日本事情15」	佐々木瑞枝	ジャパントイズム

週	授業計画
1	日本の教育制度 留学生の進学について
2	日本の職業 労働条件など
3	時事ニュース 映像・記事を見てトピックについて話す
4	日本文化体験
5	日本の政治
6	時事ニュース 映像・記事を見てトピックについて話す
7	日本の福祉制度 世界との比較
8	日本人の思想 世界との比較
9	日本の伝統文化
10	時事ニュース 映像・記事を見てトピックについて話す
11	進路について 面接練習等
12	季節を楽しむ年中行事
13	日本の伝統文化体験
14	日本の少子・高齢化社会について
15	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す
16	知っておきたい日本の歴史
17	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す
18	日本の住宅事情 世界との比較
19	日本の中の外国人(留学生、就労者等)
20	時事ニュース 映像を見てトピックについて話す

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
授業科目名	作文 I					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	1					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
						20							
授業概要	身近な話題や自分自身のこと、国のことなどについてのモデル分を参考にしながら、作文の書き方を学び、400字程度の作文を書くことができるようになる。												
成績評価	試験(50%)，提出物(30%)，出席状況、授業態度(20%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	資料配布		
参考図書	適宜、配布・紹介する		

週	授業計画
1	初週授業
2	初週授業
3	初週授業
4	文章作成の基礎、住所を書く練習
5	これからの目標決め、将来の目標、テーマについて話す、語彙表現、構成の説明、前回のフィードバック
6	わたしの好きな○○、語彙表現、自分の好きなもの(人、場所)について説明する、自己紹介文作成、自己紹介練習
7	アルバイトについて、履歴書の書き方
8	日記
9	日本について
10	母国の文化について
11	ゲストをお呼びして交流
12	冬休みの目標決め
13	冬休みの振り返り
14	テーマについて 賛成/反対の意見を書く
15	スピーチ テーマ決め、構成を考える
16	スピーチ 作成、見直し、完成
17	スピーチ 発表準備 発表
18	スピーチコンテスト感想
19	アルバイトについて
20	期末試験について

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	作文Ⅱ					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	1					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
							20						
授業概要	身近な話題、自分のことをテーマとして600～800字程度の作文を書く。読み手に伝えたいことは何かを中心に内容、構成を考えて書く。												
成績評価	期末試験(期末70%) 提出課題(30%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「中級へ行こう」	平井悦子 三輪さち子	スリーエーネットワーク
	自作教材		
参考図書			

週	授業計画
1	・文章作成の基礎
2	・将来の目標 テーマについて話す、語彙表現、構成の説明 書く
3	・わたしの好きな○○ 語彙表現 自分の好きなもの(人、場所)について説明する ・前回のフィードバック
4	・ファーストフード(「中級へ行こう」1課 短作文、作文) ・前回のフィードバック
5	・原稿用紙の使い方
6	・地震(「中級へ行こう」2課 短作文、作文) ・前回のフィードバック
7	・最近の子ども(「中級へ行こう」3課 短作文、作文)
8	・テーマについて 賛成/反対の意見を書く
9	・スピーチ テーマ決め、構成を考える
10	・スピーチ 作成、見直し、完成
11	・スピーチ 発表準備 発表
12	・日本のイメージ(「中級へ行こう」4課 短作文、作文)
13	・睡眠(「中級へ行こう」5課 短作文、作文)
14	・日本人の発明(「中級へ行こう」6課 短作文、作文)
15	・テーマについて 賛成/反対の意見を書く
16	・リサイクルとフリーマーケット(「中級へ行こう」7課 短作文、作文)
17	・あいづち(「中級へ行こう」8課 短作文、作文)
18	・男の仕事・女の仕事(「中級へ行こう」9課 短作文、作文)
19	・ことばの使い方(「中級へ行こう」10課 短作文、作文)
20	・テーマについて まとまりのある文章作成

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野	【日本語学科】					
					○						
授業科目名	作文Ⅲ					担当者名					
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次	
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期
								40			
授業概要	与えられたテーマにそって論理的に書く。接続詞、文体の統一、表現の呼応、指示詞の使い方を学ぶ。										
成績評価	期末試験(期末70%) 提出課題(30%)										
その他											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」	松田 浩志、亀田 美穂編	株式会社 研究社
	自作教材		
参考図書			

週	授業計画
1	・文章作成の基礎
2	・将来の目標 テーマについて話す、語彙表現、構成の説明 書く
3	・わたしの好きな○○ 語彙表現 自分の好きなもの(人、場所)について説明する ・前回のフィードバック
4	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第1課 話しましょう
5	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第2課 話しましょう
6	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第3課 話しましょう
7	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第4課 話しましょう
8	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第5課 話しましょう
9	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第6課 話しましょう
10	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第7課 話しましょう
11	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第8課 話しましょう
12	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第9課 話しましょう
13	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第10課 話しましょう
14	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第11課 話しましょう
15	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第12課 話しましょう
16	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第13課 話しましょう
17	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第14課 話しましょう
18	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第15課 話しましょう
19	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第16課 話しましょう
20	「テーマ別 中級から学ぶ日本語(3訂版)」 第17課 話しましょう

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	Windows					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
							40						
授業概要	各種日本語試験(JLPT, J-TEST, 日本留学試験)の対策として練習問題、模擬試験等を行う。												
成績評価	課題提出(20%) 試験(80%)												
その他													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書			
参考図書	各種試験対策問題集		

週	授業計画
1	J-TEST (E～F) 写真・聴読解・応答問題(P26～32) 実施、解説
2	J-TEST(E～F) 会話・説明問題(P33～35) 実施、解説 文字語彙問題(P40～42)
3	J-TEST(E～F) 読解問題(P43～49) 実施、解説
4	J-TEST(E～F) 漢字・記述問題(P50～53) 写真・聴読解問題(P56～61) 実施、解説
5	JLPT N3 文字語彙、読解問題 実施、解説
6	JLPT N3 文法、読解問題 実施、解説
7	JLPT N3 聴解問題 実施 解説
8	JLPT N3 模擬試験
9	JLPT N3 模擬試験 解説 聴解問題 実施
10	JLPT N3 模擬試験
11	J-TEST(A～D) 文法語彙・読解問題(P40～46) 実施、解説
12	J-TEST(A～D) 読解・漢字・記述問題(P47～53) 実施、解説
13	J-TEST(A～D) 写真・聴読解・応答問題(P56～62) 実施、解説
14	J-TEST(A～D) 会話・説明問題(P63～65) 文法・語彙問題(P70～72) 実施、解説
15	J-TEST(A～D) 読解問題(P73～77) 実施、解説
16	J-TEST(A～D) 漢字・記述問題(P80～83) 実施、解説
17	JLPT N3 文法・読解問題 実施、解説
18	JLPT N3 読解・聴解問題 実施、解説
19	JLPT N3 模擬試験
20	JLPT N3 模擬試験 解説

科目区分	基礎分野		専門基礎分野		専門分野		【日本語学科】						
					○								
授業科目名	試験対策					担当者名							
授業形態 単位数	講義	演習	実技	実習	履修年次等 授業時間数	1年次		2年次		3年次			
	2					前期	後期	前期	後期	前期	後期		
						40							
授業概要	その週の復習テスト、練習問題とその解説を行い、基礎となる日本語初級文法を定着させる。また理解が進んだら、各種日本語試験（ JLPT, J-TEST, 日本留学試験）の対策として練習問題、模擬試験、またその解説を行う。												
成績評価	期末試験(60%)、小テスト(40%)												
その他	出席状況・授業態度												

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『みんなの日本語 初級Ⅰ 標準問題集』	スリーエーネットワーク編	スリーエーネットワーク
参考図書			

週	授業計画
1	初週授業
2	初週授業
3	復習テスト、標準問題集 1～8課
4	復習テスト、標準問題集 9・10・11課
5	復習テスト、標準問題集 12・13課
6	復習テスト、標準問題集 14・15課
7	復習テスト、標準問題集 16・17課
8	復習テスト、標準問題集 18・19課
9	復習テスト、標準問題集 20・21課
10	復習テスト、標準問題集 22・23課
11	復習テスト、標準問題集 24・25課
12	復習テスト、標準問題集 26・27課
13	復習テスト、標準問題集 28・29課
14	復習テスト、標準問題集 30・31課
15	復習テスト、標準問題集 32・33課
16	復習テスト、標準問題集 34・35課
17	復習テスト、標準問題集 36・37課
18	復習テスト、標準問題集 38・39課
19	復習テスト、標準問題集 40・41課
20	復習テスト、標準問題集 42・43課